

日本農業新聞「記事活用エピソード」実施要領

令和3年4月
業 務 局

本紙の普及提案につなげるため、今年度は下記の通り記事募集を行います。

記

1. 趣 旨

「日本農業新聞」の記事で、営農や生活、勉強に役立った記事を読者の皆さんから、エピソードとともに広く募集、共有することで、今後の新聞制作や普及推進に生かします。

2. 応募対象

「日本農業新聞」紙面に掲載された記事（連載含む）

3. 応募締切

令和3年12月7日（火）※必着

4. 応募方法

郵送、メール

5. 応募書類

- (1) 読んだ記事の見出しと、掲載日
- (2) 活用に関するエピソード（400字以内）
- (3) 応募者の氏名、住所（郵便番号含む）、年齢、性別、職業、電話番号

6. 審査・表彰

- (1) 審査方法
 - ① 社外識者を含む審査委員会を設置し、応募書類に基づき審査します。
 - ② 応募多数の場合は、日本農業新聞社内で事前審査を行います。
- (2) 審査基準
 - ① 当該記事の活用に関するエピソードに独自性があるか。
 - ② 当該記事の活用に関するエピソードに共感できるか。
 - ③ 農業・農村の振興や暮らしの改善、協同組合の発展につながる活用か。
- (3) 表 彰
 - ① 最優秀賞 1点
 - ② 優 秀 賞 2点
 - ③ 奨 励 賞 5点

※受賞者には賞状と副賞（最優秀賞 10 万円、優秀賞 5 万円、奨励賞 5,000 円）を授与します。

7. 発 表

- (1) 入賞した方に直接通知します。
- (2) 最優秀賞と優秀賞の受賞者の方は、日本農業新聞が主催するイベントなどで表彰します。

8. 募集方法

- (1) J A 都道府県中央会を通じ J A ・連合会に募集案内を送付します。
- (2) 新聞紙面を通じ、応募状況を告知しながら、さらなる募集につなげます。
- (3) 当社公式ウェブサイトなどを通じた募集も行います。

9. 後 援

J A 全中、J A 全農、J A 共済連、農林中央金庫、J A 全厚連、家の光協会、農協観光、J A 全青協、J A 全国女性協

10. そ の 他

- (1) 応募作品の著作権および出版権は主催者に帰属します（作品は返却不可）。
- (2) 応募作品を冊子やパンフレットなどで紹介することがあります。

11. 応募・問い合わせ先

日本農業新聞 普及推進部「記事活用エピソード」募集係 宛
〒110-8722 東京都台東区秋葉原 2-3
電話：03-6281-5803 FAX：03-6281-5497
メールアドレス：suishin@agrinews.co.jp